

## お知らせ

公立大学法人岡山県立大学  
理事長選考会議  
事務局 吉賀、藤原  
TEL 0866-94-9152

### 公立大学法人岡山県立大学の次期理事長候補者を決定しました

令和6年11月27日に開催した公立大学法人岡山県立大学理事長選考会議において、本法人の次期理事長候補者を次のとおり決定しましたので、お知らせします。

なお、次期理事長の任命は、本法人の申出に基づき、岡山県知事が行います。

また、本法人の理事長は、公立大学法人岡山県立大学定款第10条第2項の規定に基づき、岡山県立大学の学長を兼務することとなります。

### 記

#### 1 次期理事長候補者の氏名、略歴等

- (1) 氏名 五福 明夫（66歳、現公立大学法人岡山県立大学理事兼副学長）
- (2) 略歴等 別添資料のとおり

#### 2 任期

令和7年4月1日から令和11年3月31日まで（4年間）

#### 3 選考理由

公立大学法人岡山県立大学理事長選考規程第2条を満たすと認められるため

#### 4 選考経過

- ・ 9月5日 第1回理事長選考会議において次期理事長候補者の選考を開始することとし、日程、手続等を決定
- ・ 9月13日 次期理事長候補者の選考開始について学内に公示
- ・ 11月1日 推薦受付締切（理事長候補適任者 1名）
- ・ 11月27日 第2回理事長選考会議において次期理事長候補者を選考・決定

#### （参考1）公立大学法人岡山県立大学理事長選考規程第2条

理事長候補者の選考は、人格が高潔で、学識に優れ、かつ、大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有する者のうちから行わなければならない。

#### （参考2）公立大学法人岡山県立大学理事長選考会議

地方独立行政法人法により、理事長の選考等を目的に設置された機関で、本学の経営に関する事項を審議する「経営審議会」、及び本学の教育研究活動に関する事項を審議する「教育研究審議会」から選出された6人（各3人）の委員で構成

#### 【委員】

経営審議会	晝田 眞三 ヒルタ工業(株)代表取締役会長 中島 義雄 (株)システムズナカシマ代表取締役社長 中村 賢三 公立大学法人岡山県立大学副理事長(兼事務局長)
教育研究審議会	松浦 洋司 岡山理科大学 副学長 伊東 秀之 公立大学法人岡山県立大学副学長(入試・広報担当) 尾崎 公一 公立大学法人岡山県立大学 情報工学部長

## 次期理事長候補者の略歴等

氏名 五福 明夫 (ごふく あきお)  
年齢 66歳 (昭和32年 (1957年) 12月生)  
住所 岡山県赤磐市  
出身地 大阪府



### (1) 学歴

昭和56年 (1981年) 3月 京都大学工学部電気工学第二学科卒業  
昭和58年 (1983年) 3月 京都大学大学院工学研究科博士前期課程  
電気工学第二専攻修了  
昭和59年 (1984年) 3月 京都大学大学院工学研究科博士後期課程中退  
平成2年 (1990年) 9月 工学博士 (京都大学) 学位取得

### (2) 職歴

昭和59年 (1984年) 4月 京都大学原子エネルギー研究所助手  
平成6年 (1994年) 12月 岡山大学工学部機械工学部助教授  
平成8年 (1996年) 4月 岡山大学工学部システム工学科助教授  
平成10年 (1998年) 12月 岡山大学工学部システム工学科教授  
平成12年 (2000年) 4月 岡山県立大学大学院非常勤講師  
平成17年 (2005年) 4月 岡山大学大学院自然科学研究科教授  
平成30年 (2018年) 4月 岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科  
教授  
令和4年 (2022年) 4月 岡山大学学術研究院ヘルスシステム統合科学学域  
教授  
令和5年 (2023年) 4月 岡山県立大学理事兼副学長 (教育・学術研究担当)

### (3) プロフィール

五福明夫氏は、公益財団法人 岡山工学振興会の評議員として岡山県の大学と産業界との連携を図り、学術及び技術開発の進展に貢献している。

また、原子力規制庁のプラント安全技術評価検討会に外部専門家として原子力規制委員会における安全研究に係る技術的観点からの評価を行い、一般社団法人日本電気協会 原子力規格委員会 安全設計分科会委員として、電気技術規程 (JEAC) 等の審議等を行い、公衆の安全に係る規格の整備と高度化を推進している。

令和5年4月、公立大学法人岡山県立大学理事に就任し、他大学での経験や高い知見を生かし、学部長、研究科長及びセンター長に対し、教育・学術研究上の助言・指導を行い、本学の教育上及び学術研究上の企画運営及び点検評価業務の推進に取り組んでいる。また、同大学副学長 (教育・学術研究担当) として、教育関係の諸委員会や内部質保証推進会議を主宰し、学部・大学院での教育に関して全学的な視点から統括するとともに、一年生科目の「大学で学ぶ」と「キャリア形成」をコーディネートするなど、初年次教育にも尽力している。